

DRAMATIC ADULT COMIC

MADDER

マザー



RIROLAND

DRAMATIC ADULT COMIC

MOTHER

マザー

RIROLAND PRESENTS



DRAMATIC ADULT COMIC

MAJER

マジャー

RIROLAND PRESENTS



珍しいなあ
ちよつと
見てみよう



へえ
『MAJOR』の
同人誌か

前書き

どうもこんにちは、RIROLANDの里見です。実はしばらく同人誌出すのを休んでたのですが、今回久しぶりに新刊発行ですよ！ネタはなんと『MAJOR』！10年前から出したかったネタですが…直接のきっかけはアニメ化です。（←それにしても遅！）アニメの桃子先生があまりにも色っぽすぎて…ってヒロインの清水じゃねーのかよ！いや清水さんもとても可愛いです。

てかあんな感動的なマンガ見てこんなえろーすな事ばかり考えてしまって…本当すみません。好きなものほど汚したい…嗚呼ダメな大人になってしまった…。親の背中を見て育たなかったのか（笑）

何か久しぶりにエロマンガを描いたら…加減が分からなくてやたらと濃厚なモノになってしまった気がします…（何たって桃子先生だしね！）楽しんで頂ければ嬉しいです。それではまた後書きで。

CONTENTS

- 04 オープニング 空鶴
- 07 『MOTHER』 空鶴
- 39 『清水にハラスメント』 里見ひろゆき
- 63 『MOTHER ANOTHER』
- 72 まんが対談 空鶴・ひろゆきの言いたい放題

表紙・空鶴 裏表紙・里見ひろゆき



キレイだよ

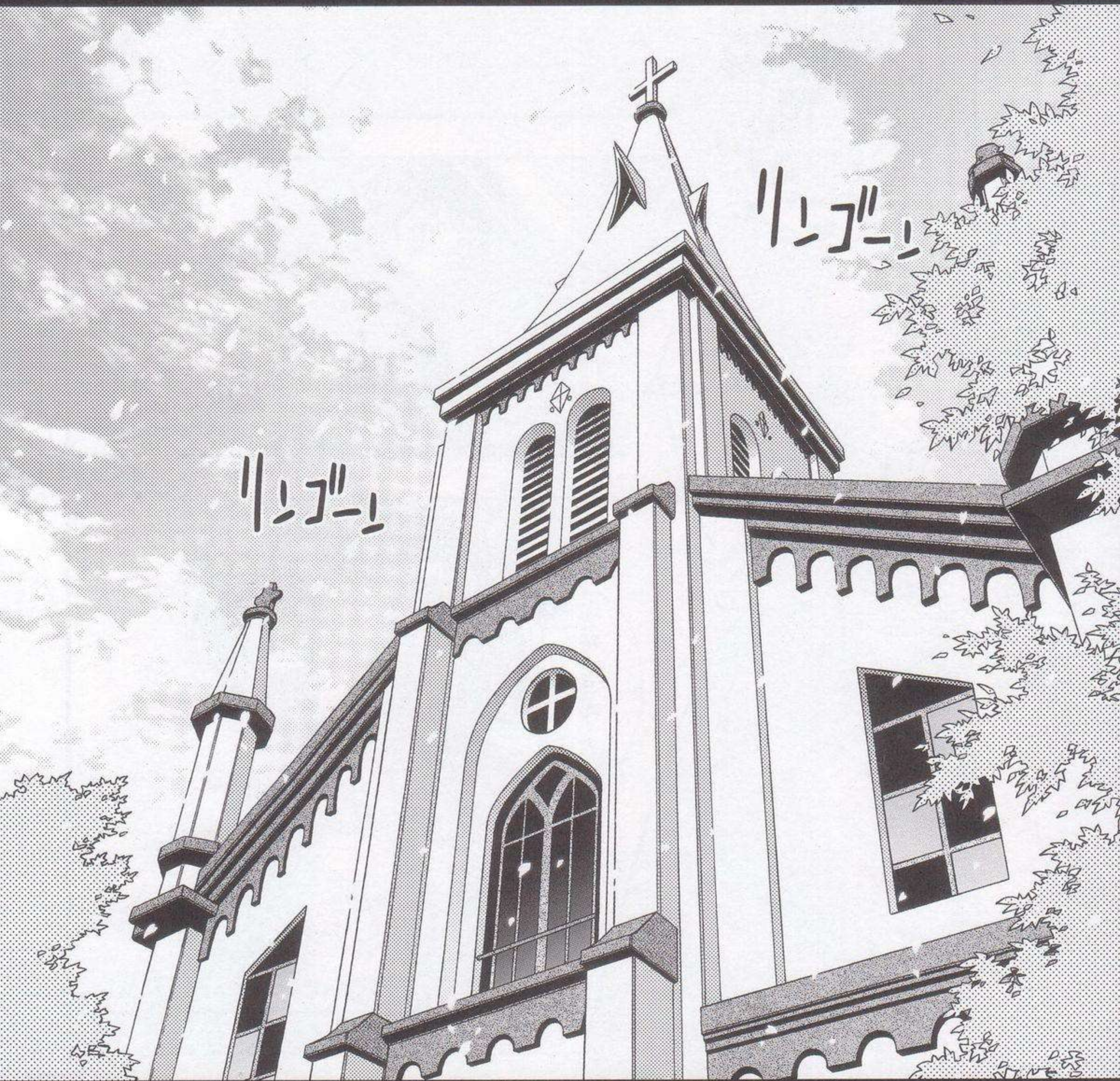
かーさん…



ん…

ありがとう
吾郎…

-MOTHER-



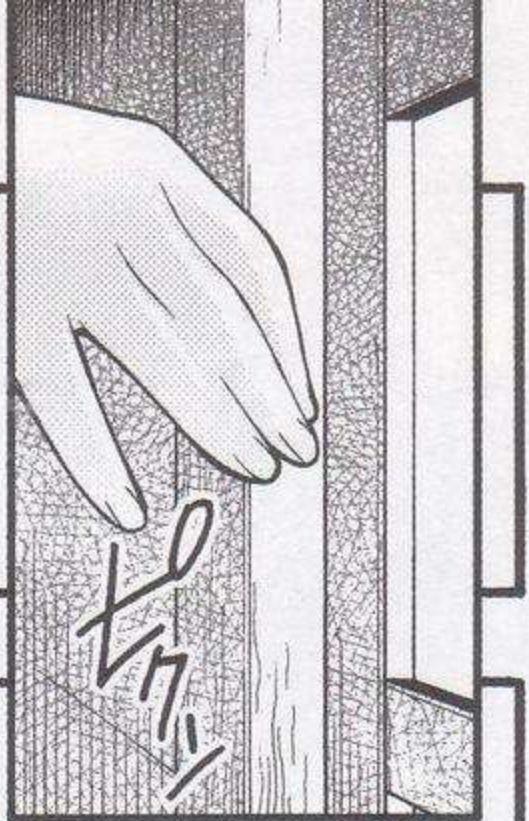
Kuuya
空夜鶴



ん？
…何が？



ほ、本田…
大丈夫
なのか？



クワッ

家の人とか
帰ってきたり
しない？

ブルブル



へへっ

かーさんは
まだ仕事で
帰ってこねーし…
大丈夫だって！

ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

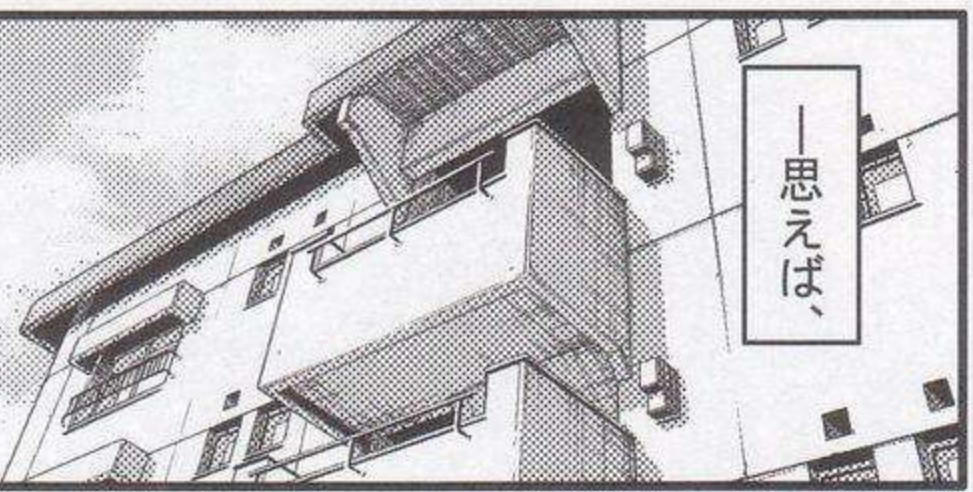


はあ

はあ

はあ

はあ



—思えば、

私達の
本当の生活は
この日から
始まったのです…



つーか、
清水は誰かに
見られてた方が
感じるんじゃないの？



な、
何言ってる
だよ！
そんな
訳…



ば…
バカヤロ…
本田が悪いん
だろ…

あたしを
こんな女の子に
したのは
本田なんだから…
…責任取れよな



ほーんと
清水は
エロいよなあ
〜！

ぜってー
クラスの女子で
一番だぜ！
素質
アリアリ

そんじや責任取って
今日はいつぱい
イカしてやるよ!

ハハッ
しゃーねエなあ

……
そうだったけ?

本田くーん?
はっ
はっ
はっ

はあああっ!

あ

やっ

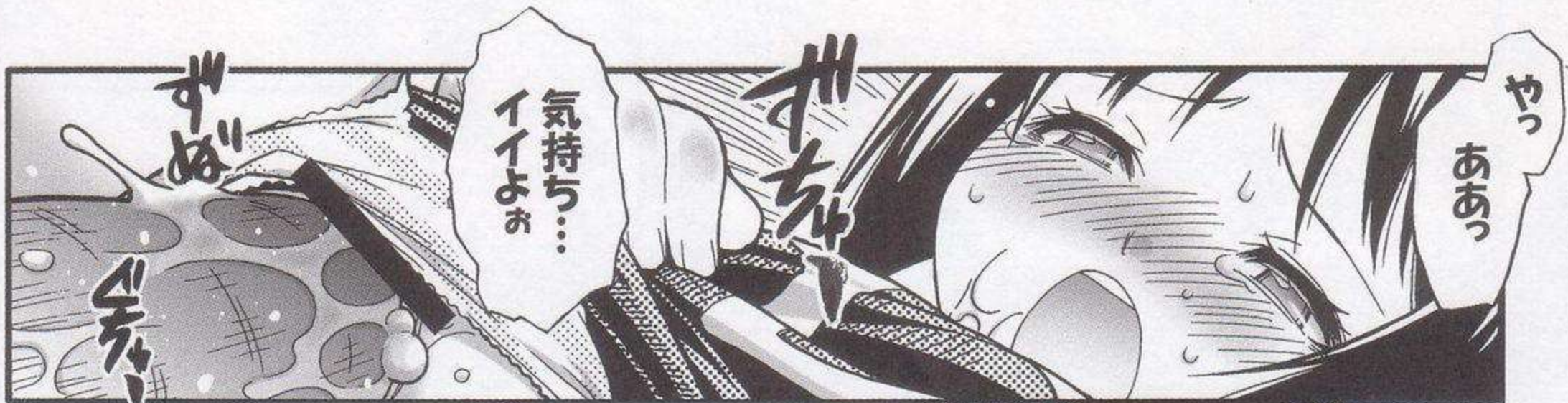
……あり?
もしかして
入れただけで
イッたのか?

あ

へっ
やっぱ清水は
素質十分だなっ!

んっ

……
!!



あつ
あつ

おち
おち

気持ち…
イイよあ

ずぬ
ずぬ

あつ
あつ



ほ…
本田のせいだ
…あつ

あつ
あつ

あたし
とんとんHに
なっちゃうよあ
!

あつ
あつ

あつ
あつ



本田…
ほん…だあつ

コシが
止まんないっ

…ダメダメ
あたし…あつ

あつ
あつ

あつ
あつ

あつ
あつ

あつ
あつ

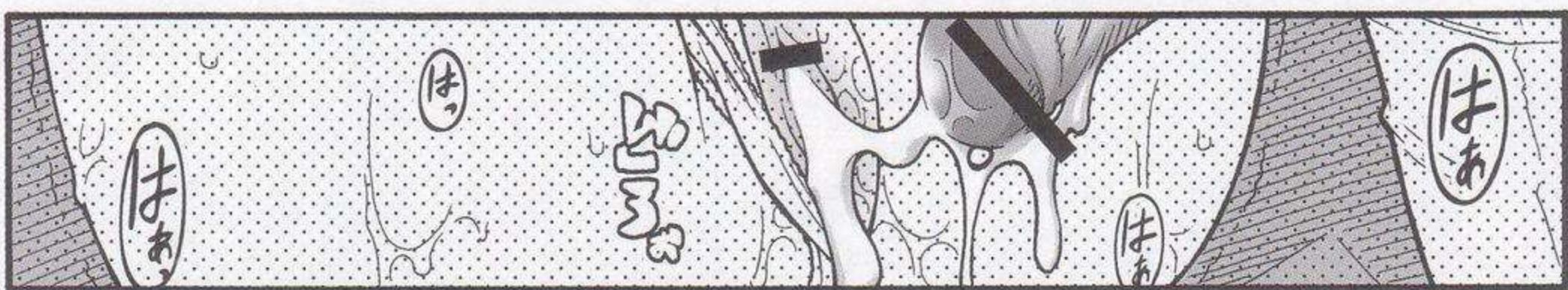
いせあつ



イクウツ!!

クッ
ジュッ

ジュッ



はぁ

はぁ

ジュッ

はぁ

はぁ



...いや
なんでも
ねエ...

.....

...と、
どうしたんだ
本田？

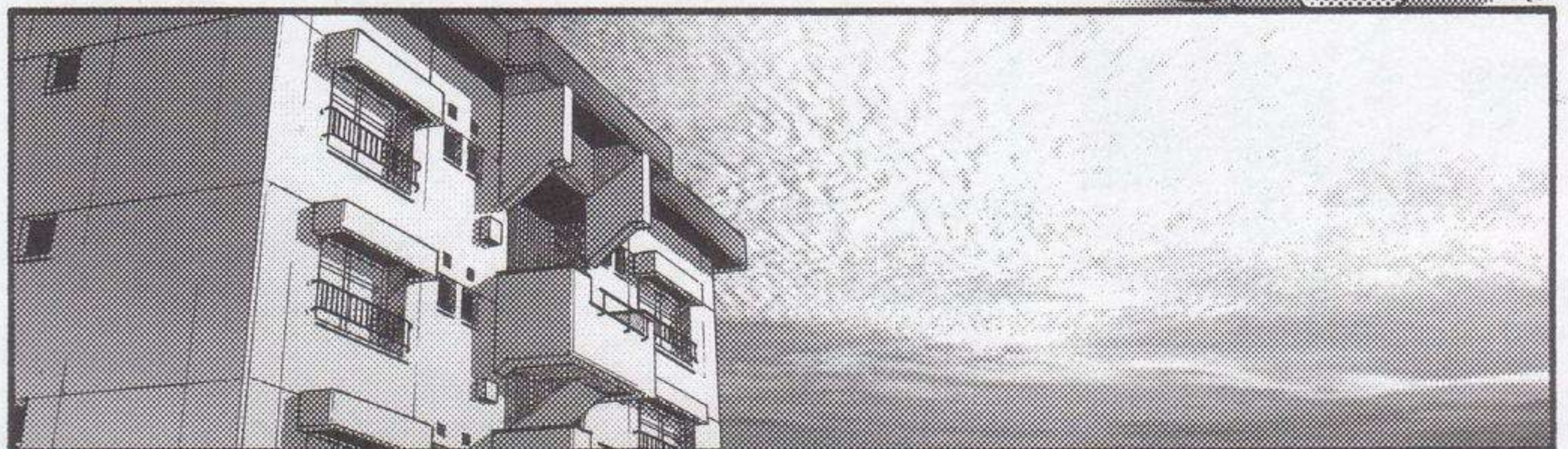
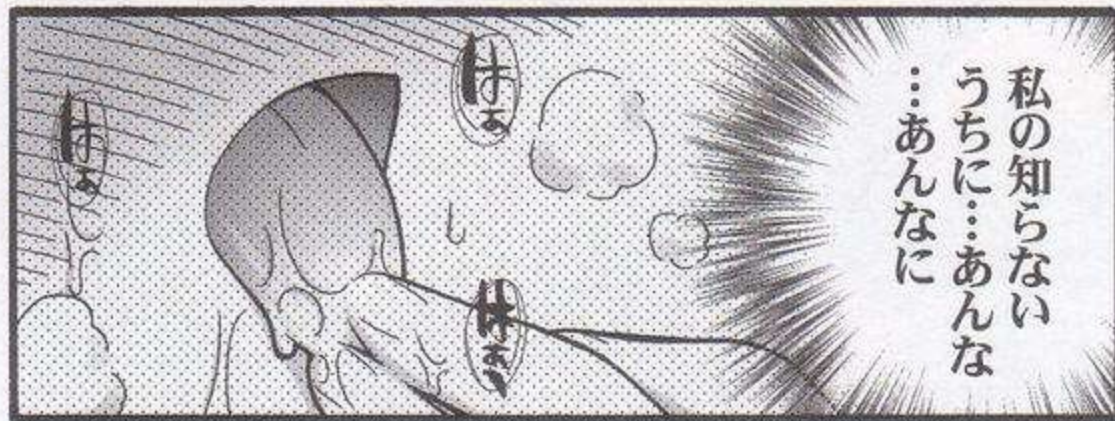


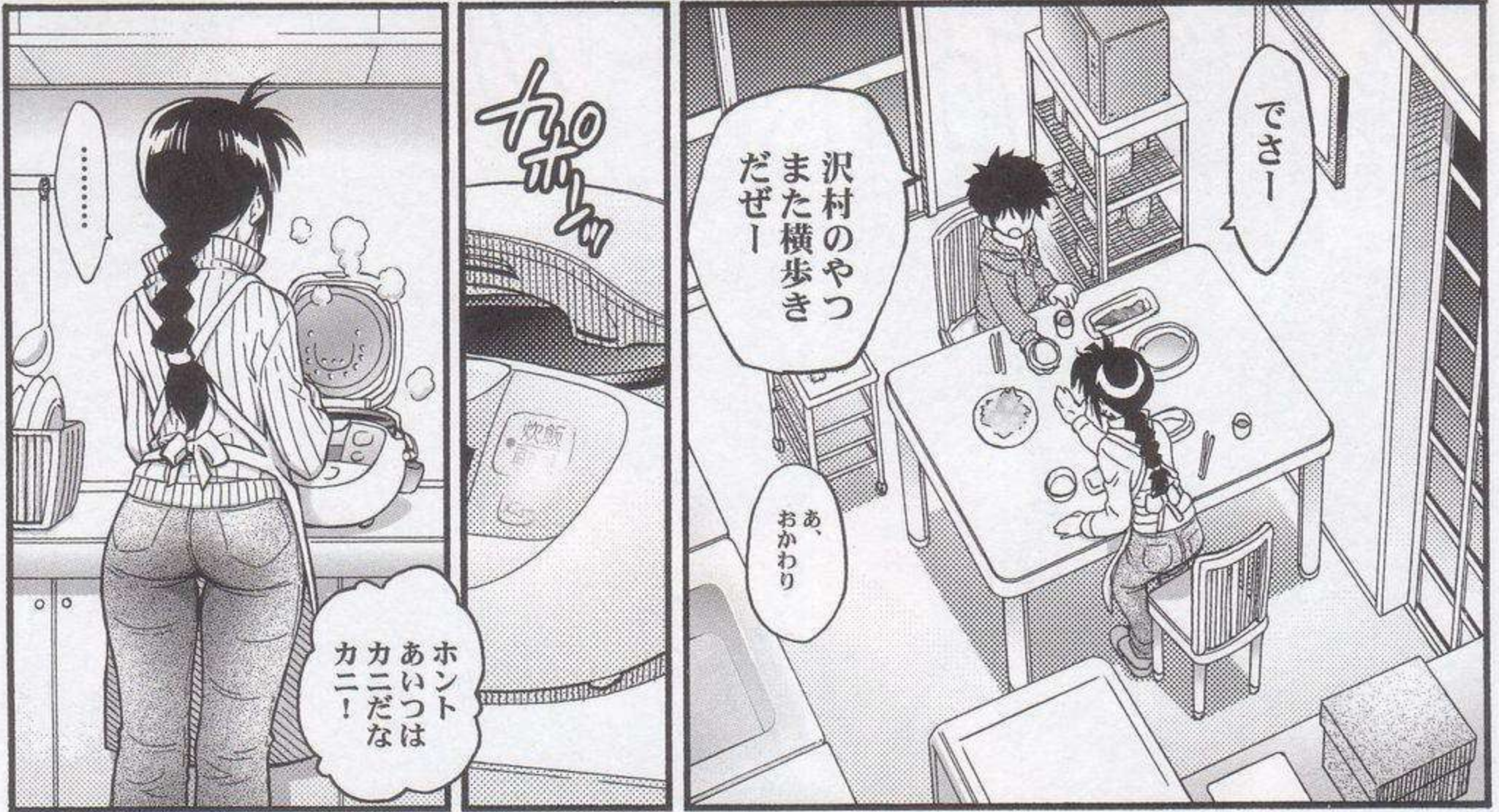
クッ
ジュッ

!?



クッ
ジュッ



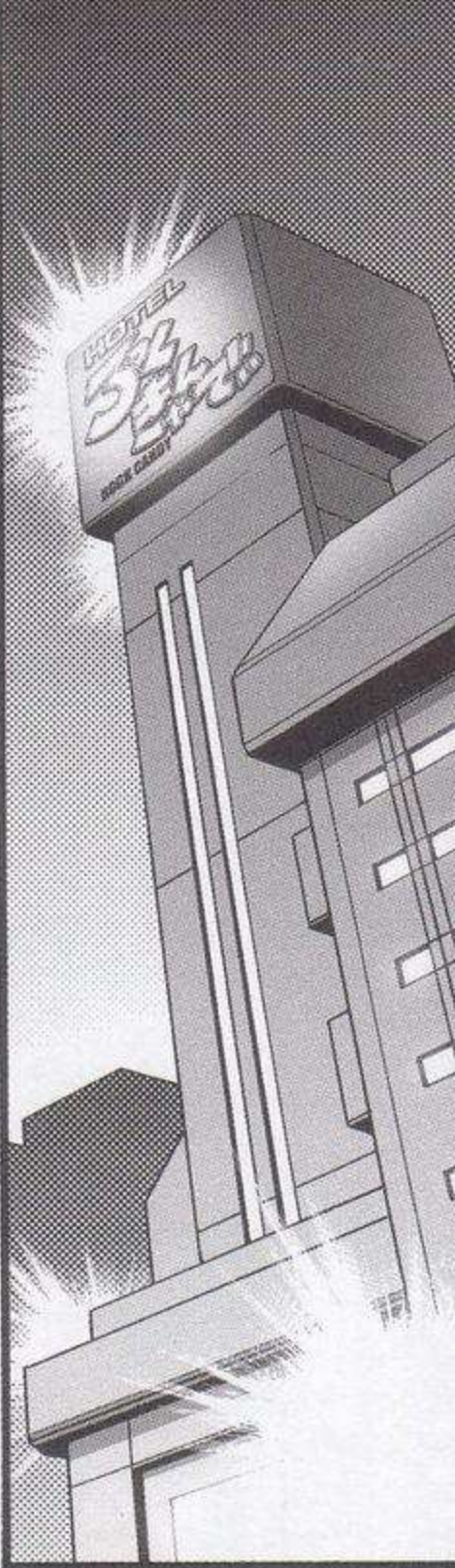




んっあぁっ

んっ

あぁぁっ
…はっ



す、
唐いッスよ
桃子先生！

今日は
どうしたん
ですか？

…！
こんな
積極的に



いぎ…あぁっ
言わないで…

んっ

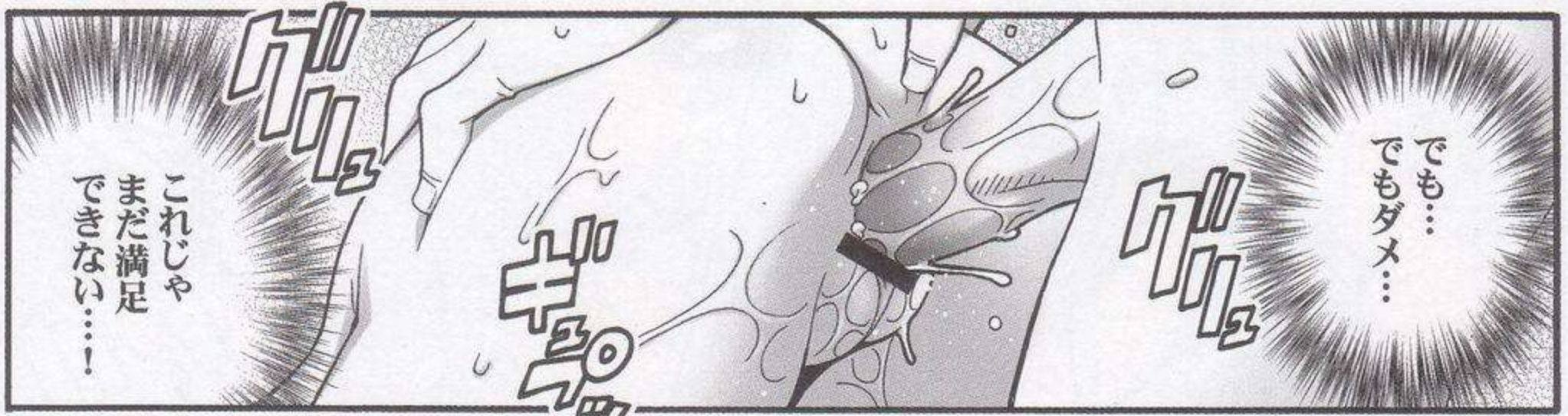
…んっ…

もっと
深いところまで
エグッて下さい！



どうして…
私、いつも以上に
興奮してる…!!
感じてる!!

吾郎の
あんな姿を
見てしまった
所為…!!



でも…
でもダメ…

これじゃ
まだ満足
できない…!!



だめ…
ダメよ桃子…

出して…

出して下さい
茂野さんっ!

私を
汚してエ!



桃子先生
締め付け
過ぎだ!

も、もう
出ちまう!

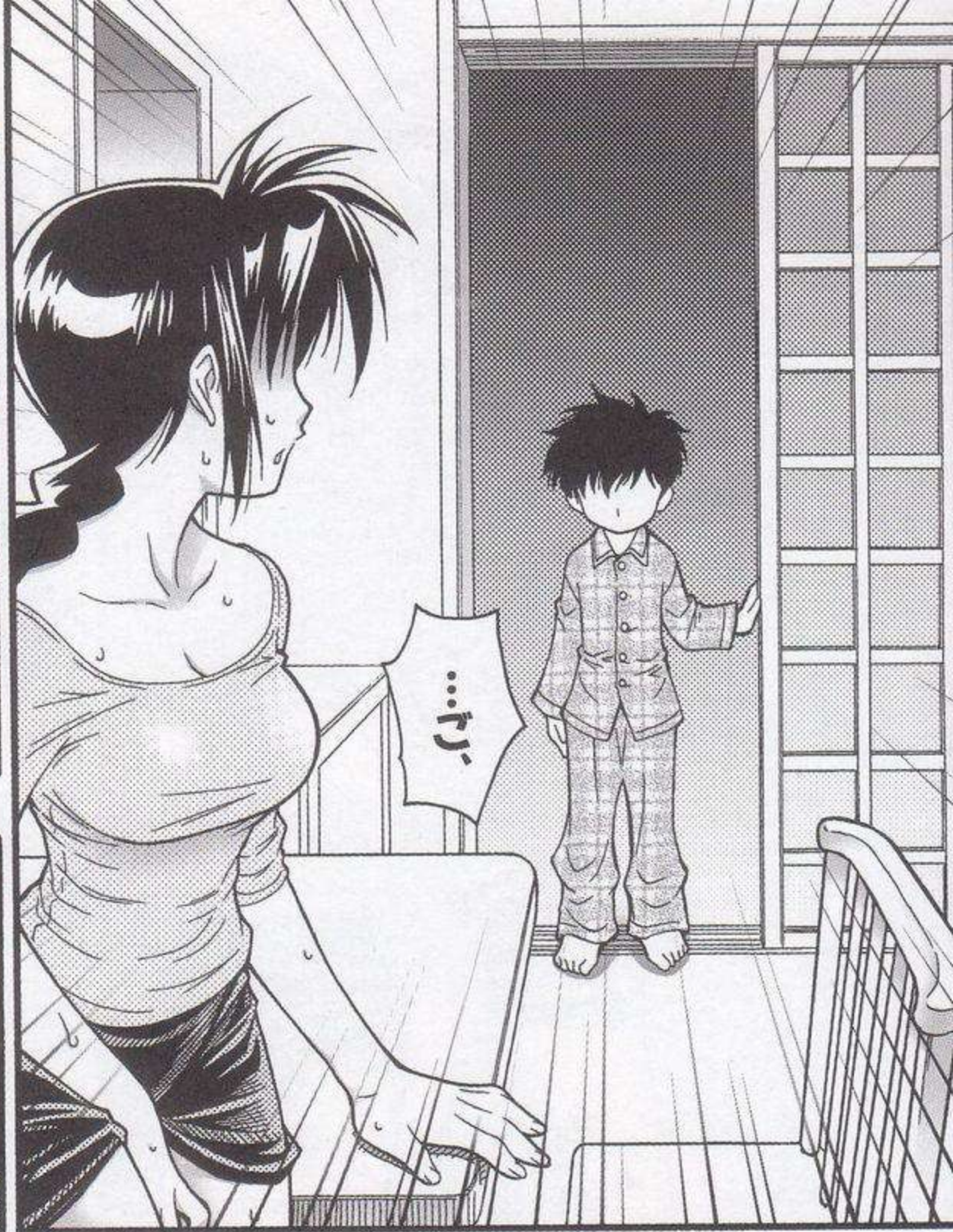


私、
吾郎の事
考えてる…

もう吾郎の
オチンチンの事しか
考えられない…!!









嫌だ!!

ひゃっ

ぐっぐっ



な、何!?
ちよつと
吾郎…!!

やめなさい!!



違うわ
誤解よ吾郎…

こ、これはね…

トクニ



俺、知ってるん
だからね!あの時
清水とのSEX
覗いてたって!!

ババババ

それでガマン
できなくなつて
オナニーして
たんだろ!!

…ちがつ



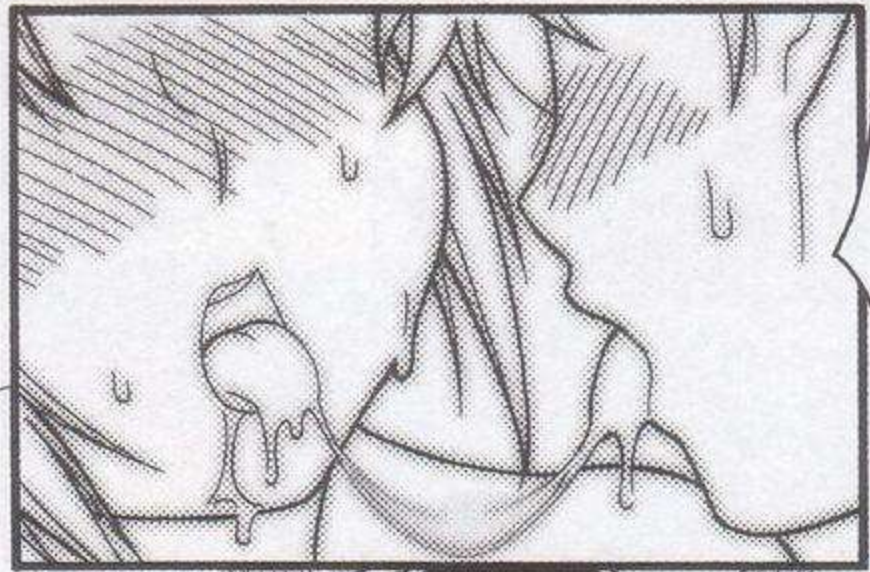
えっ!?

ゴゴゴ



茂野の
おじさんに
いつも抱かれてる
事だつて…

俺が気付いて
ないとしても
思ってるの!?



…ご、吾郎
いけないわ！

こんな事は
ダメ…
私達は母子
なのよ！

ご、吾郎!?

そんなの
形だけだろ!?
血の繋がりは
ないじゃないか!!
それに
俺はずっと

ずっとかーさんを
俺だけのモノに
したかったんだ!!



えっ!?

かーさん!!





いやっ…
ダメよ
吾郎…!

やめてっ
…これ以上は
いけないわっ!

Myo!

Myo!

Myo!

もうオチンチン
出し入れ
しないでエツ!!



ひんっ
…んっ

ち…ちがっ

本当はもっと
エグッて欲しい
んだろっ…!!

だめエ



ウソだ!こんな
ぐちよぐちよにして
俺のチンポ
啜えてるくせに…

Myo!

Myo!

あっ

Myo!



そんな事
ないわっ

いやっ
そんな…

Myo!

Myo!

Myo!



い…
いけないわ…

いけない…
事なのに…



あんっ

ぐびっ

吾郎の
オチンチン…
こんなにな…
大きくなつて…

私の
お腹の中を…
掻き回してる
…!!

ひびっ

…んっ

ジュルっ

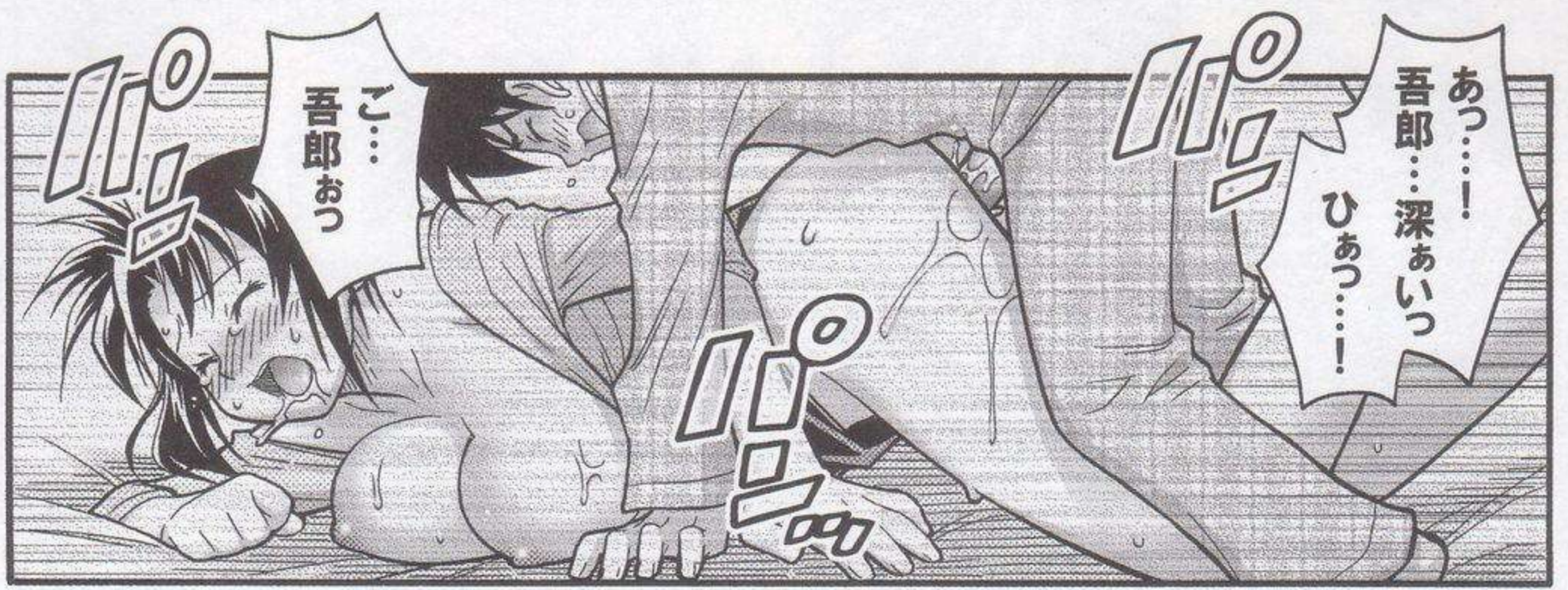
ジュッ



あぁあぁっ!!

すごく
気持ちいい!!

ぐびっ



ん…
吾郎あつ

あつ…!
吾郎…深あいつ
ひあつ…!



かーさん…
もう…
もう出ちゃう!

このまま…
かーさんの膣内
に…!!

えっ!?



イヤだ!
かーさんの膣内
に出すんだ!!

だめ!
だめよ吾郎
…!!
それだけは
ダメツ!!

いやっ…

吾郎
だめエエー!!



い…
いけないわ…

いけない…
事なのに…



あんっ

ぐ
び
っ

吾郎の
オチンチン…
こんなにな…
大きくなつて…

私の
お腹の中を…
掻き回してる
…!!

ひゃっ

…んっ

ジュ
ル

ジュ
ッ



すごく
気持ちいい!!

び
び
っ

ああああっ!!



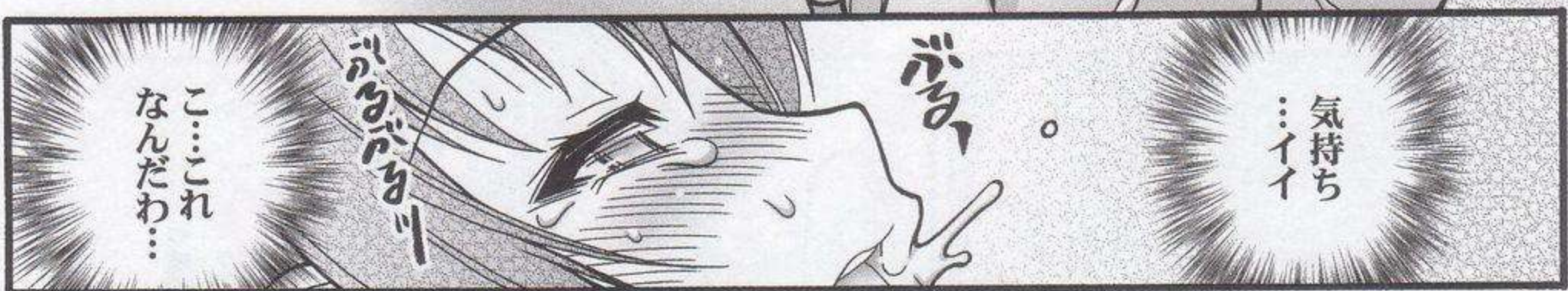
んあ…ああ…

ビク

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

グッ
グッ
グッ



気持ち
…イイ

こ…これ
なんだわ…

からから

から



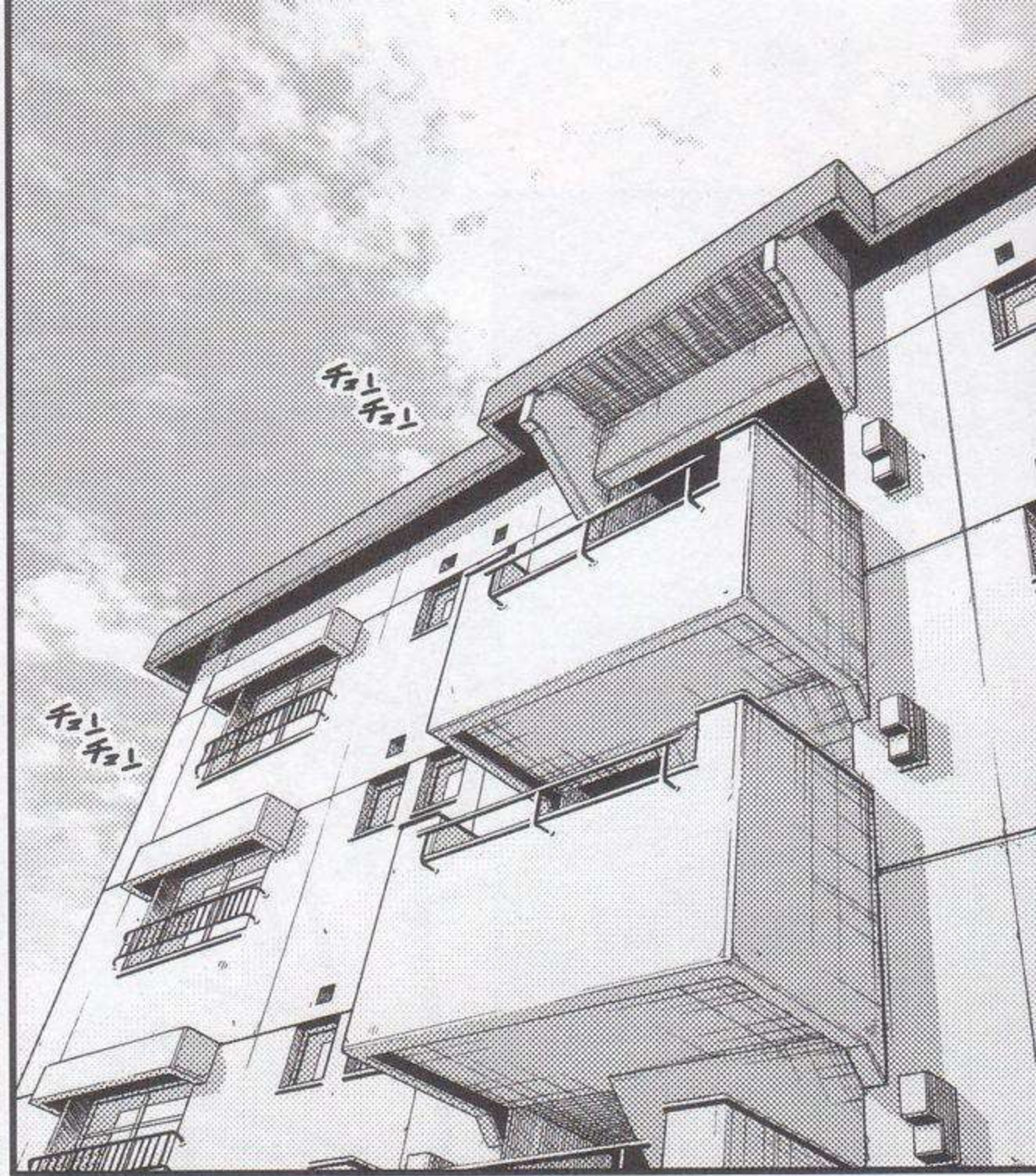
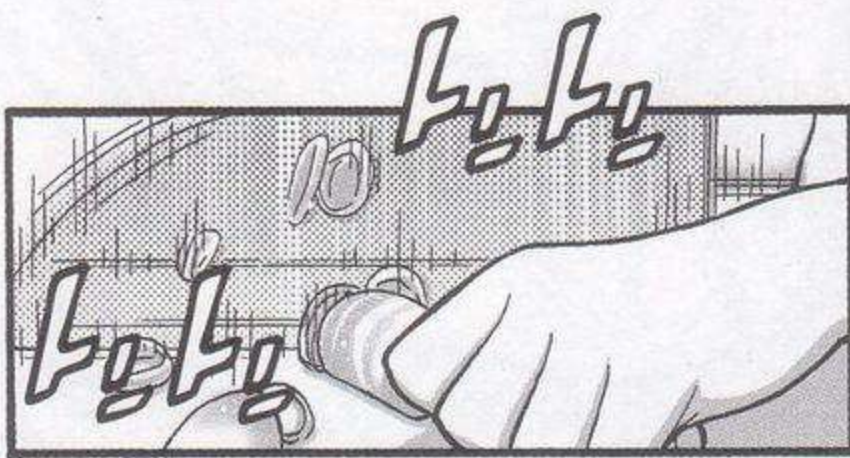
身体の
奥底まで…
染み込んで
いく感覚…

私…
本当は望んで
いたんだわ…

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ

子供にこうして
犯される事を…





なんだよ
かーさん…

昨日は俺のチンポ
突っ込まれて…
あんなに悦んで
たのにさあ

それに今だつて
こんなに濡らして…
本当は俺のチンポ
待ってたんだろ？

い…いやっ



ダメよ!

…だめっ

ぐ、吾郎

くちゅ



はあああっ

はっ

キョッ

—」の時…
私の中で
何かが弾け…

私達母子おやこの関係は
以前のそれには
もう戻れなくなっ
てしまっていたので
す





そっ…あ
お尻イイっ!!

ぬぬぬ
ズッ



あああ…



ひんっ…

くく…
やっぴりだー!

あ…んっ

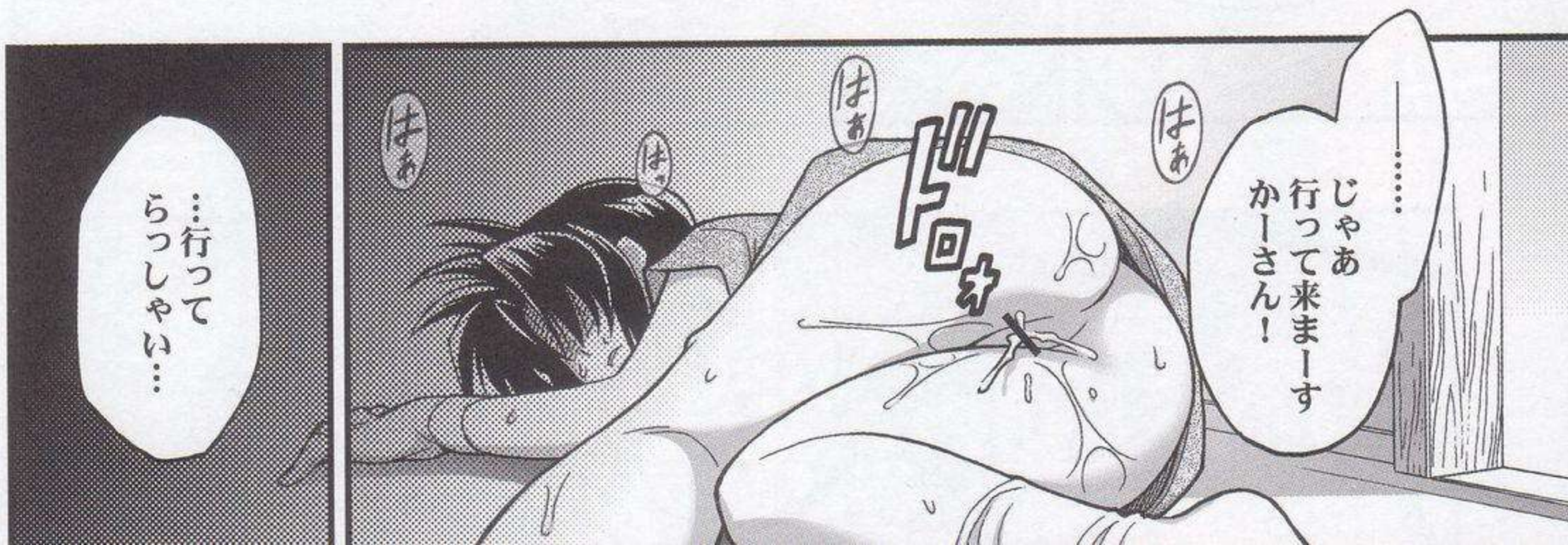
かーさんは
お尻の中も
凄くHだ!

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ



おはよう
ごちんまーす

とっほー!



かーさん今度はこの服を着てやろうよ

ホラ今さら恥ずかしがらなくでもいいじゃん

かーさんの身体はもう全部知ってるんだから

今日は朝までかーさんを犯し続けてやるよ

口もあそこもお尻の穴もオレの精液で溢れさせる

四つん這いになつてお尻を高く上げて

かーさんのヨコオレがさわる前からグチヨグチヨになつてる

白くて大きなお尻すげーエッチだ

おっぱいもつとおいじめて欲しい?

今度はどこか外でかーさんの身体味わってみたいな

誰かに見られながらするの好きなんでしょ?

かーさんの身体射精すればするほど勃起しちゃうよ

かーさん

かーさん



—キリッ—



かーさん…

キレイだよ



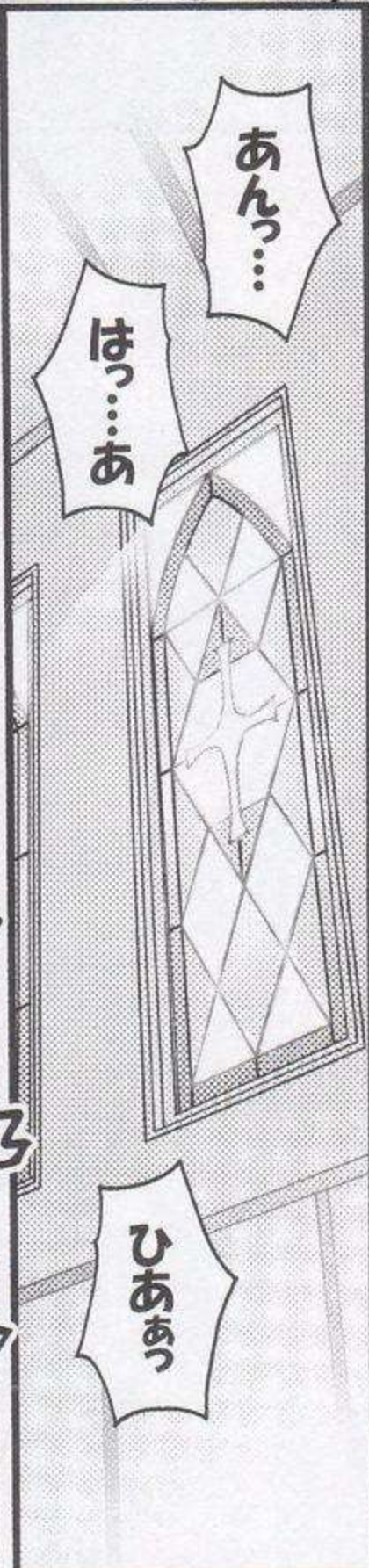
ありがとう
吾郎…

ん…



でねー







私の身体は
ずっと…
ずっと
あなただけの
もの…

そつめ
吾郎…っ



— 本田さん



吾郎…あ

吾郎あ…!



今、とても
幸せです—

私達…

○作品解説○

お久しぶりの登場でヤンスね～！
空鶴でございやす。いや～ん。

MAJOR本漫画、やっとこ終わりました(泣)久しぶりってのと『ずっと前から好きだった』事が重なって、ペースが全くつかめず、時間が掛かりまくり…。長かったなあ。

そういえば『人妻』ってのも初めての試みです。自分での感想としては、一言……難しい!!!!(泣)
桃子先生への思い入れが強すぎたのかもしれないねえ。

描きやすくて好きな絵はいわゆる『ロリ』なんですけど、エロいのは『人妻』な気がする今日この頃です。単純におっさんになったって事?(笑)でも絵も話もとにかく難しいんで僕には向いてないんじゃないかなあ…。情けな～い…。
なので今回の空鶴漫画、話の半分以上は里見っちに作ってもらいました。

でもなあ…、難しいけどもっと描きたい気もするアンビバレンツ!(笑)
特に清水は描き足りな～い!おう!

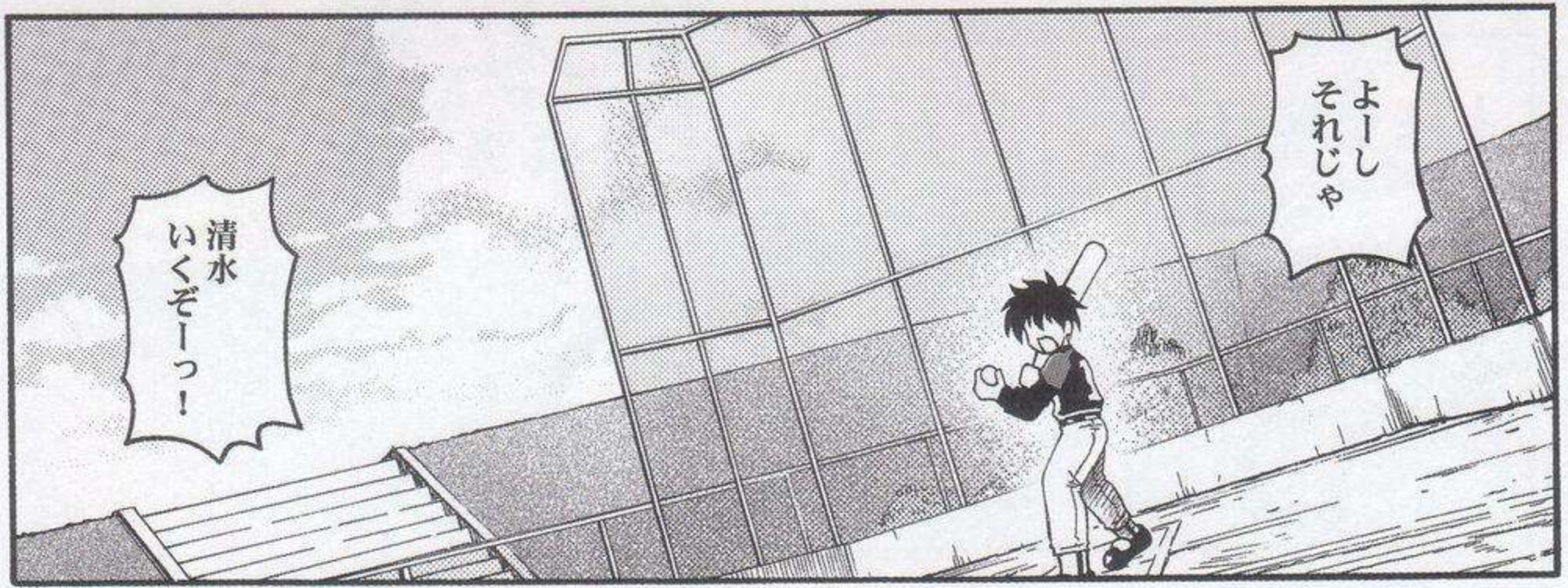
←こちらはやっとの事で吾郎君とお付き合いを始めた大学生『清水薫』さんです。単行本最新刊の清水さんはスゴイデスネ!…エロス!!

それではまた～!





同時発行してる(ハズ...)のふたご姫本。
 いろいろらーんど! いろいろらーんど! フローミネンス!
 お願い! しめきりをあと2日...いや1日でもいいから伸ばして!!



清水
いくぞーっ！

よし
それじゃ

清水に ハラスタント

里見ひろゆき

よし来い
本田あ！

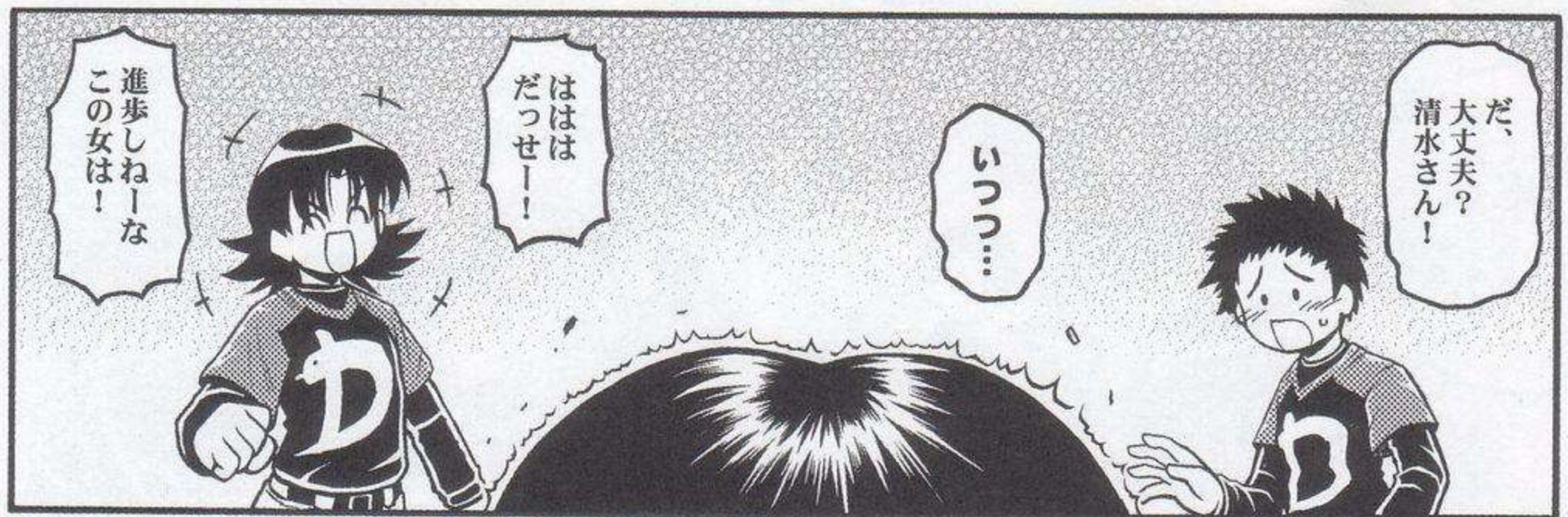


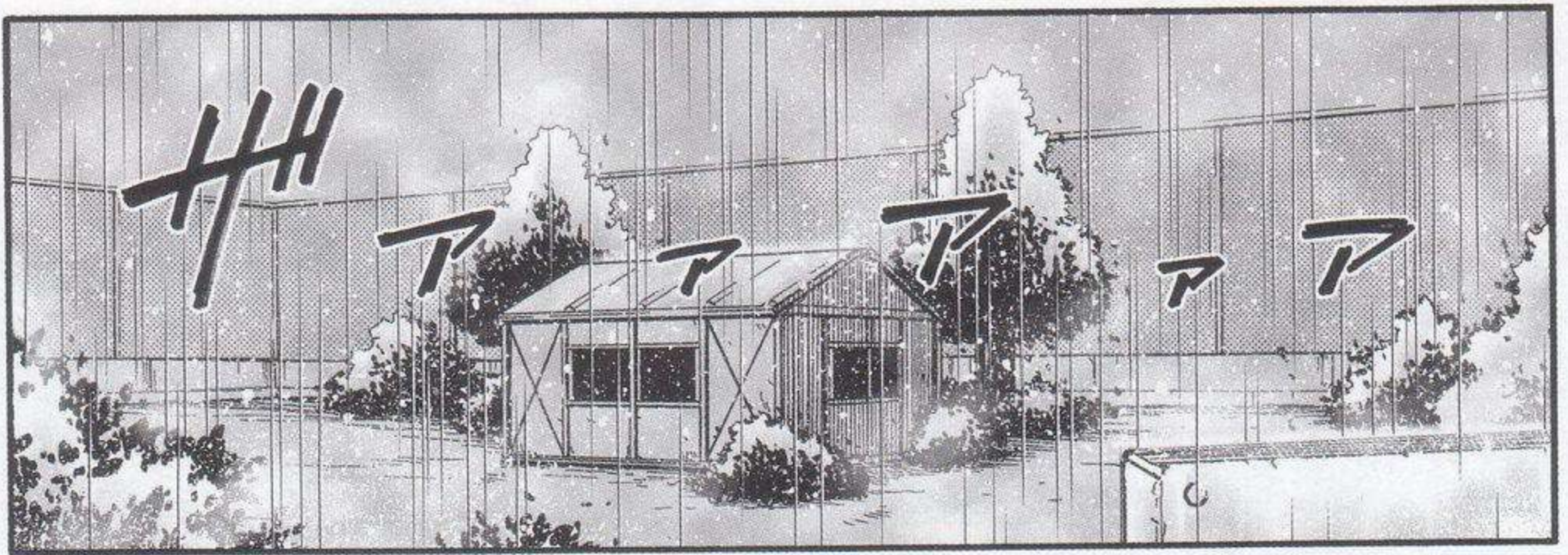
張り切ってるね
清水さん

まーあいつの
特別特訓
だからな

外野フライくらい
早く取れるように
なって欲しいぜ









こんなにドキドキして...?

んぎ

何で清水なんか

あ...あれおかしいぞ



ち、ち、ち、バカ！

ははーん何かスケベな事考えてたな？

なんだよ本田あたしの方見て赤くなってる



バツカいいじゃねーか
おいおい本田！

沢村くん
まずいよお

うお！
だだ誰がおめーみてーなジャジャ馬の...
見てみるよ小森！



じゃああん！

!!!





えい!

ああ!



何だよ
こんな物!

あ!



しし清水
ためー
何すんだよ!!

う、
うるせーなあ

いいじゃねーか
あんなモン!
泣く程の事か?



え!?



そ、
そんなに
女の裸が
見てーなら

あたしの
見せてやるよ
!!

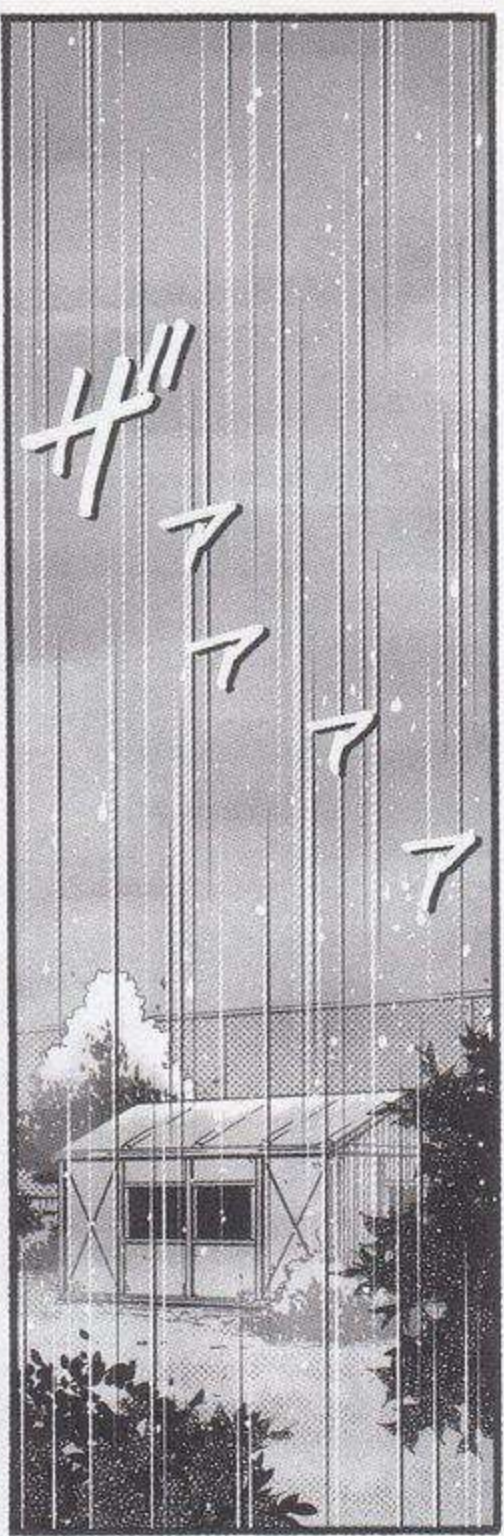


あ...



これでいいんだろ？

ん...



ほ、本田くんやっぱりまずいよこんな事

バツカ何言ってるんだよ

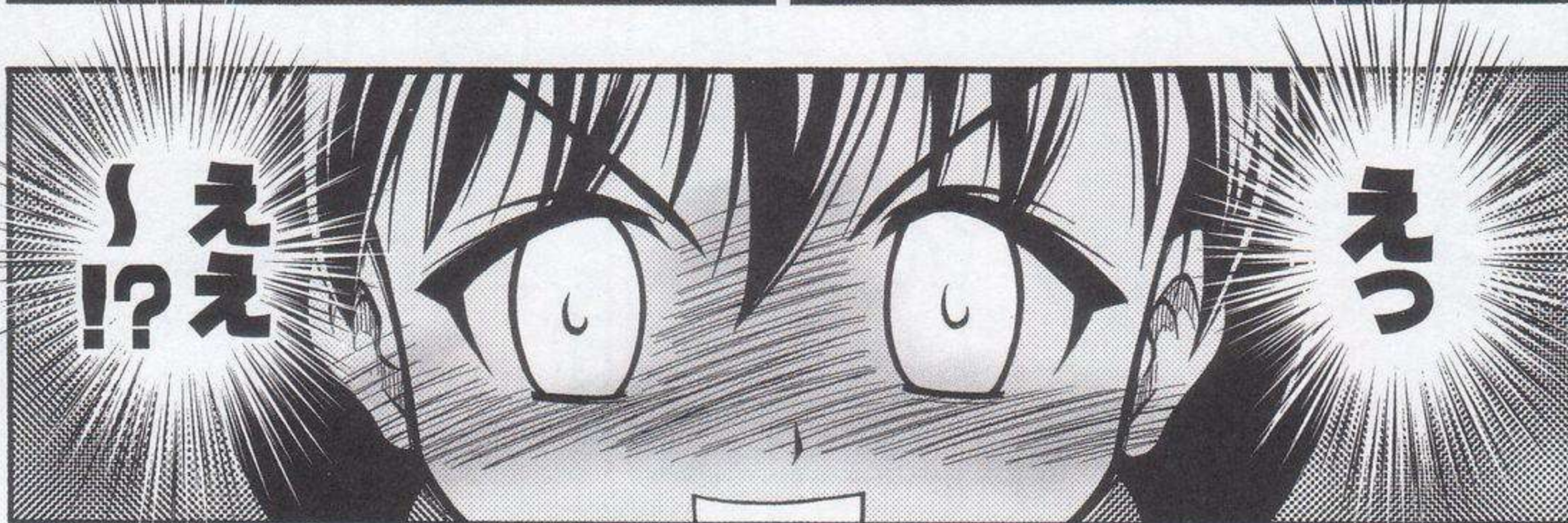
これも清水の為なんだぜ？

モチロンソウヨ



あつ

あんまりジロジロ見るなよなつ



う

お

お お お



恥ずかしい…

は

あたしの大事な所…みんなに見られてる…

見られてる…



パーカ本田 知らねーのか？

この『オトコバット』の先から出る白いエキスには

女を天才野球選手にしてしまう特殊な成分が含まれているんだぜ!?



ち、ちんこ!?

もろん、



クソ！もうガマン出来ねー

本田！オレも練習に参加するぜ！

え!?





きゃあ
あーっ!!



さつすが
委員長

学習能力
高いぜ!

ん

ん



野球の
エキスの
味……

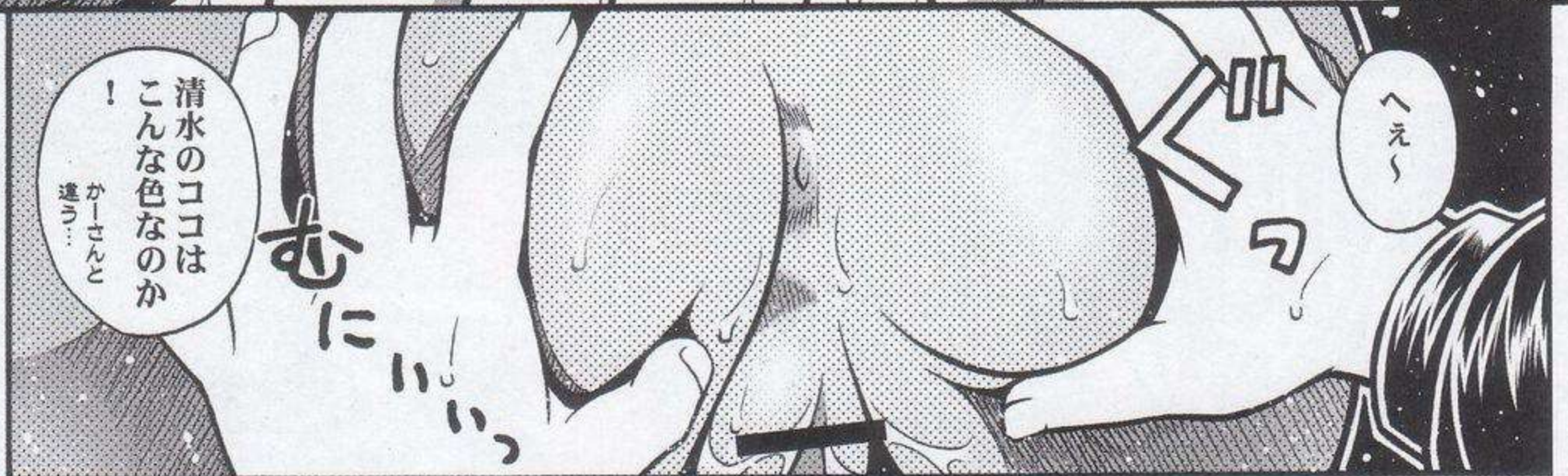
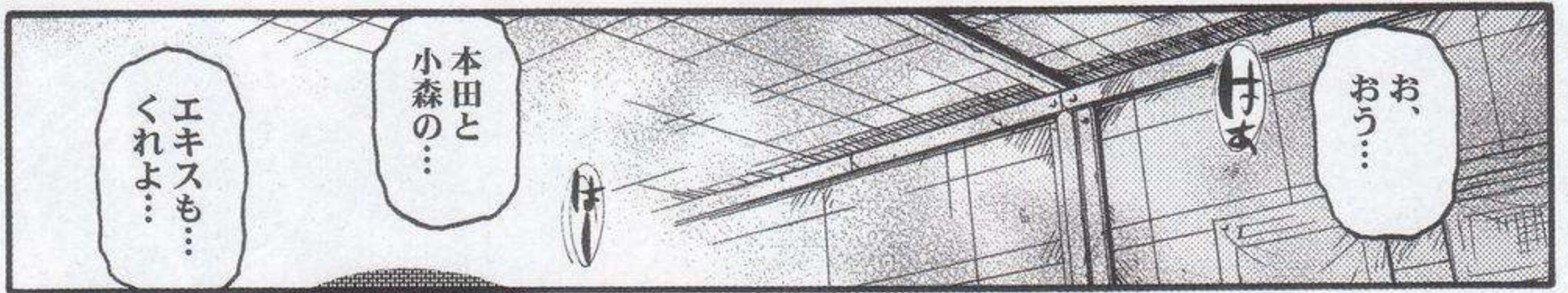
はあ

こ…
これが…



ほ、
本田…







ほ、
本田っ
お尻の穴なんか
広げて…何を…

ハ、バカア
そんな所…
舐めるなんて…

れろおおおー

がッ

がッ

はっ

はっ

舌を…
入れるなあっ



ハハ本田
そりや清水の身体が
エキスを欲しがって
泣いてるんだよ

おもしろい
してみた
みてーに
ピチヨピチヨに
なってるぜ？

でも清水…
お前のマンコ
こそ

早くお前の
『オトコバット』で
その穴を塞ぐんだ
！

ピチヨ
ピチヨ



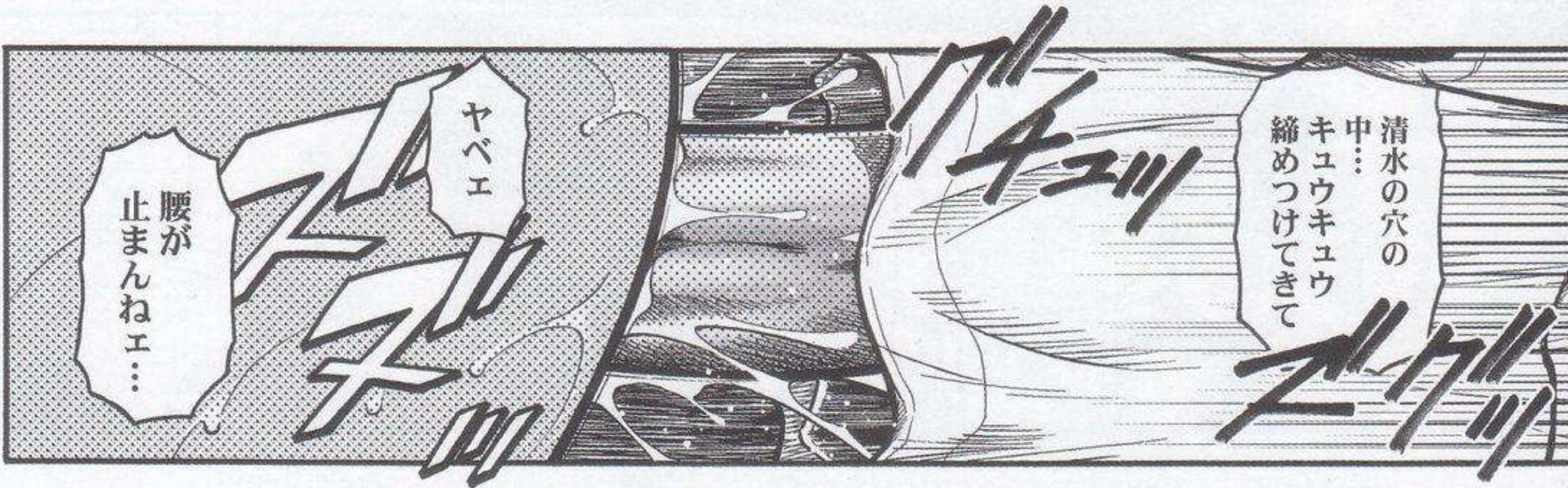
ムッムッ
ころか？

ええ？

ムッムッ

ムッムッ

ムッムッ





腰の奥が...
甘く痺れて...

とろとろ
とろとろ

もも
何も

考えられ
ない...



ぷるん、

清水さあん...

し...



はま

かきま

はま



お子様用の
ミニバット...

はああ
小森のは



はむ

か

ん

ん

ん



全部
ちようだいっ

あたしの中に

出してっ
みんなの
エキス...



清水っ

オレのエキスも...
中に...出るっ



あ...
はあ...っ

清水さん...

もう...
出ちやうど...



へへっ
やらしいなあ
清水は

きゅきゅ

ニ
乳首こんなに…
シコらせて…

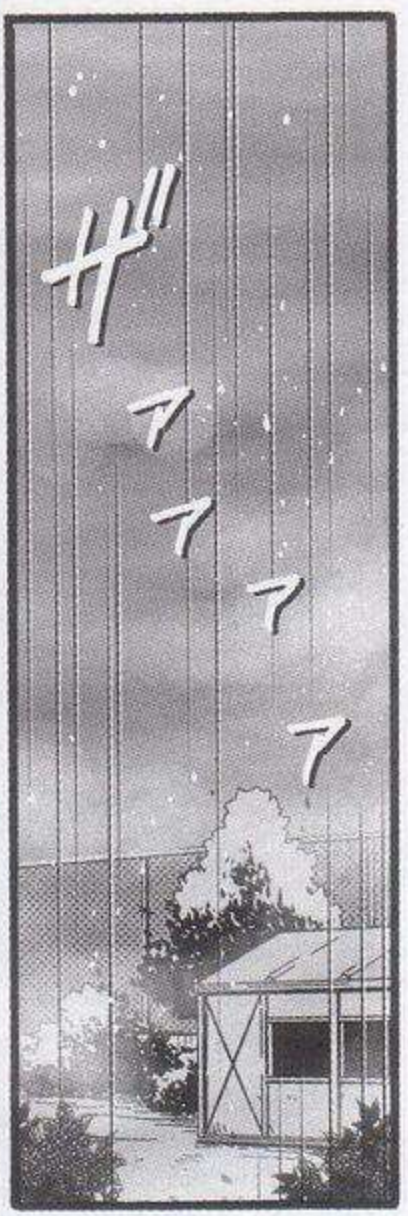


あたしの
お腹の中

ぐりぐり
してるっ

ガッガッ

沢村の
バットも





エキス…もつと
ちようだあい

はああ…

れ

お



ぼぼ
ーか

これは
お前らの

エキスが…
効いてきたから…

け

ニ



このエキスの
量は多いん
だぜ？

知ってるか？
一流のプロ野球
選手ほど

何



何だ本田は
もうギブアップ
か？

へへっ
だらしねえ
なあ

う、
うるせー



お前の実力は
そんなものか？

ははは
吾郎

おとさん



え!?



完成!

くっくわお

奇跡の
ビヤイロチンコ!

く…



な...中で
本田と沢村の
バットが擦れて...

すじ...ひい
おマンコ...
壊れひやう...

ボクだって
負けないう

へへっ
いいぜ!

よおし!
沢村!
小森!
勝負だ!!



それから
ボクたちは
何度も何度も

うああ

はあ

うああ
清水さんの
口をあけて
お尻の穴の中に

ああ



白い。
エキスを

んんん

あむ

んんん

んんん

うああ

注ぎ込んだ
んだ

はあ

ふあ

ふああ



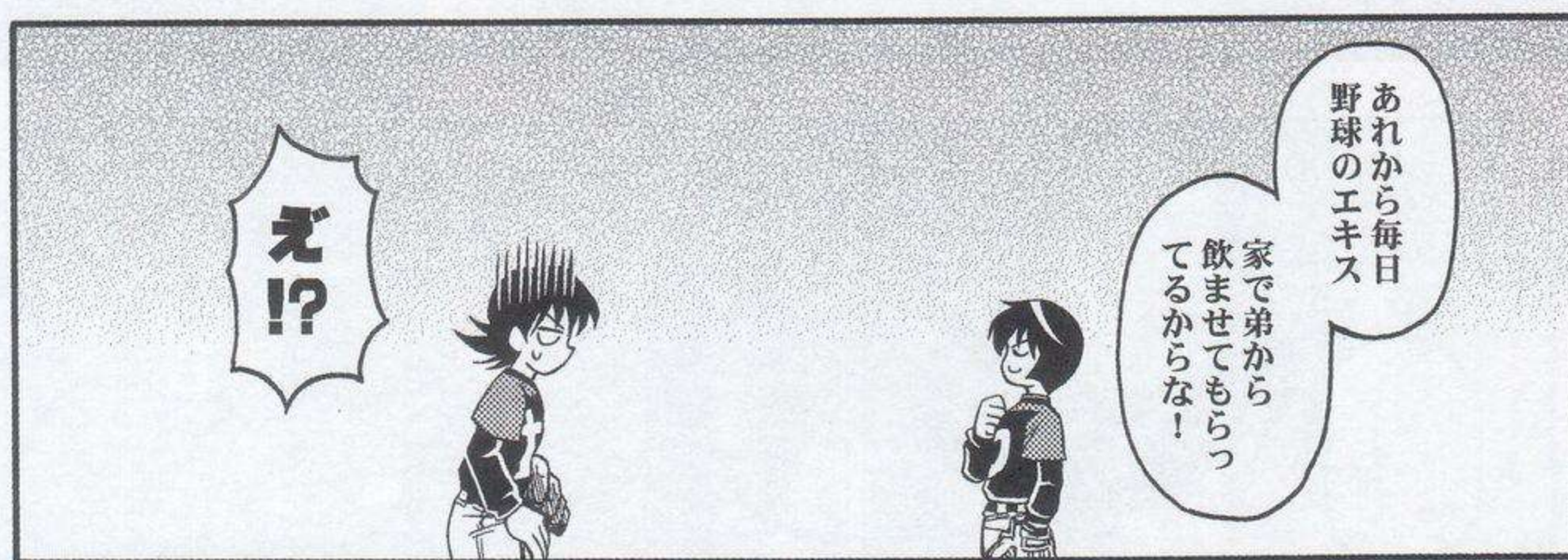
ボクも...
出ちゃう...

オレもっ

し、
清水っ
また...
出すぞ...

そして...





「先生…

清水さんのエロが描きたいです…」

ども一里見です。今回念願の！『MAJOR』本が出せた訳ですが…実はおいら過去の同人誌で清水さんを何枚か描いてたんですねー。久しぶりに見返すと結構面白かったり。（主に自分が）

そんな訳で『里見の昔描いた清水さんのコオナー〜』！ 完全自己満足の企画（笑）



←
まずは一番最近の清水さん。と言っても7年も前のけど（笑）中身はエロ無し4ページのギャグ。
一応当時流行っていた『守って守護月天！』メインの本に載せたものだったのでこんなハナシになっていますが…改めて見返しても意味がサッパリ分からないマンガ…

→
お約束の服ビリビリ。
7年間進歩無えーなー！



←
同誌裏表紙。清水をカラーで描きたくてムリヤリこんな裏表紙に。空助に『誰この子？』と言われる（笑）

当時パソコンを買ったばかりでCGの描き方が全く分からず…コレ表紙なのにペン入れすらしていません…。



→
さらに遡って8年前の清水さん。97年の冬コミで出した『CCさくら』&『大運動会(笑)』本で描いたカット。

このちょっと前まで「小学生清水」≧「中学生清水」だったんですが…コミックス16巻の清水と吾郎が和解するハナシ読んで…「中学生清水」≫「小学生清水」ってなったんですよ(笑)確かそのイキオイで描いたんじゃないかなかったかコレ?

うーん…しかし結局今回も「中学生清水」は描けなかった訳だからなあ…いつかはチャレンジしたいなあ…。

それにしてもこの清水さん、えらい痩せっぽちですね(笑)



『MAJOR』のヒロイン清水さん。いつかは彼女のエロマンガも描きたいです。

第2位

『MAJOR』

11月1日発表の第2位はサンデーで大人気連載中(かと思ふ)の『MAJOR』。大部分の人は意外に思うだろうけど正直今一番燃えてる漫画がコレなんだ。コミックスで追いかけてるから最新のネタとかはちよと分かんないけどイキオイはやっぱり清水でしょう。いや桃子先生も好きですH(笑)。考えてみると野球の漫画を買ったの、て初めてなんだよなー。11月7日野球とか全然興味ないし。でもそんな俺でも燃えて

見えるごつ面白い作品です。あとスーパードラマだけでなく漫画もすごく丁寧につくられていて何回読んでも飽きない。今これだけのクオリティを保ってる漫画はちよと見つからないよ。まだ読んだこと無い人は本屋へ行って!!



吾郎はともかく清水似すぎ。もっと勉強します…

←
キキキターー！95年の夏コミだから…ちょうど10年前の清水さんですね。まだ空鶴とも知り合う前ですよ！ウチがまだ健全アニパロサークルだった頃ですよ！

これは確か『決定！里見の今のお気に入りベスト5』みたいな企画ページで…『MAJOR』が2位だったんですねえ。まだ清水の髪が長かった頃？

ちなみにその企画、1位は当時やってたTVアニメ『飛べ！イサミ』。(懐～)いやまさか…10年後に同じ局同じ曜日同じ時間帯で『MAJOR』もアニメ化するとは…。

絵の下手さとトークのサブさはホント、勘弁してください…。

MOTHER ANOTHER

「吾郎………本当にここで………するの？」

桃子は消え入りそうな声で聞きながら、息子の吾郎の顔を見た。

「ああもちろん！ そのために……その格好に着替えてもらったんだからさあ」

吾郎がうつすらと笑みを浮かべながら、ぴっちり張り詰めた布をまとった母親の様子を見ている。まだ二十台だとはいえ……さすがに子供用のユニフォームでは、その豊かな肉体を完全に覆い隠す事は出来ないようだった。

大きな胸からくびれたウエスト……そしてなだらかに続く尻から太ももへのライン。サイズの小さな服を無理やり身につけているため、官能的なラインがよりくつきりと浮かび上がっている。

「やっぱりかーさんのその格好はすっげーエロいよ。オレいつかここで……その格好のかーさんを思いつきり犯したかったんだ」

周りを見回す吾郎。

そこは……毎週吾郎や小森が野球の練習に使用している、三船ドルフィンスのグラウンドだった。

きっかけは些細な事だった。桃子は偶然見てしまったのだ。

吾郎が……チームメイトの清水薫を抱いている現場を。その身体の動きは、二人の関係が昨日今日に始まったものではない事を雄弁にも語っていた。義理とはいえ……幼児の頃から可愛がっていた吾郎の、激しいセックス。確かにショックだったが……それ以上に甘美な誘惑が桃子の身体を貫いた。

吾郎に……犯されたい……

だからこそその後、吾郎に迫られた時も……あっさりと身体を許してしまっただのだ。そしてその夜から……桃子は吾郎の母親から吾郎の性交用奴隷となった。茂野という結婚を約束した男までありながら……夜な夜な息子の為に身体を開く。

桃子は背徳感と共にこの禁忌の果実の甘さに、身体の奥まで蕩かされていた。

「でも吾郎……こんな場所じゃ……いつ誰が来るか……」

「大丈夫だよかーさん。もう8時過ぎだぜ？ こんな時間にこんなトコに来るヤツなんて、だーれもいないって！」

「でも……ムムウツ……」

後ろから回された手で羽交い絞めにされ、唇を奪われる。滑らかな歯並びに沿って、吾郎の舌が左右に動く。そしてその間も桃子の豊かな胸を、吾郎の手がゆっくりと揉みしだく。

「あ……あふあああ……」

堪らず声をあげる桃子。その瞬間開かれた前歯をくぐり抜け、吾郎の舌が桃子の口腔内を蹂躪する。おずおずと……やがて積極的に応える桃子の舌。いつしか2人とも激しくお互いの舌を舐め合い……相手の全てを吸い尽くそうとしていた。

甘い吐息と蜜のような唾液をたっぷりととすすり、吾郎はようやく口を離した。前戯というにはあまりに長く、激しすぎるキス。吾郎も桃子も……この屋外でのプレイという事で、いつに無く昂ぶっていた。

「かーさん……オレもうこんなになっちゃった……」

吾郎が桃子の前にペニスをさらけ出す。子供のものとは思えぬ大きさのそれは、赤黒い龍のように屹立していた。

「……吾郎……」



ピチャツと音を立て唇を開く桃子。そしてぬるりと息子のペニスを呑み込む。もう何度も唾えた吾郎のペニスだが…今日は一段と硬く、そして熱かった。その熱さに桃子は…自分自身の身体の火照りをも感じていた。

幹の裏を舐め取り、根元を甘噛みする。吾郎の好きなポイントだ。激しく前後に吸い付いた後、咽喉の奥の粘膜で龟头に刺激を与える。桃子の得意なプレイだ。上気した頬が悩ましく前後する。母親のグミキャンディのような柔らかい唇に包まれて、吾郎のテンションも最大限に高まってきた。

「か…かーさん…!」

桃子の口の中に勢い良く吾郎のマグマが噴出した。桃子は驚く様子もなく、吾郎のペニスを咥えつづけている。驚くほど大量の白濁液が桃子の口の中に吐き出されたが、桃子はゆっくりとその味と感触を味わうと…美味しそうに嚥下した。

「吾郎…今日の精液いつもよりずっと多いわ。味も大分…濃いみたい…」

口内に残った精液の味を確かめるように舌を転がしながら、桃子は微笑んだ。紅潮した頬がなんとも艶っぽい。

「へへっ…言ったら?…ここでその格好のかーさんを犯したかったんだって!」

早くも回復したペニスを構え、吾郎は母に向かって突進していった。もうお互いここが野外であるという危惧は無い。あるのは母親の熟れた肉体と…息子の熱い肉棒だけだ。誰かに見られるかも知れぬという不安も…今は快樂という炎に注ぐ燃料となっていた。

ぴっちりした服の下に手を入れ、桃子の乳房を揉み上げる吾

郎。幼児の頃、一緒に風呂に入った記憶がおぼろげにあるが…その頃はこの乳房がこれ程までに魅力的な肉感を持っているとは考えもしなかった。手のひらに吸い付くきめの細かい肌。そしてその二つの肉球はまるでつきたての餅のように柔らかく…温かかった。テンションが急速に高まっていく。勢いに任せ…乳首を摘み上げる吾郎。

「ひゃううっ…!」

切れ切れの吐息を漏らしていた桃子の身体が、ビクンと跳ね上がった。乳首は桃子のウィークポイントだ。うなじに浮かぶ汗の滴を舐め取り、吾郎はそのまま桃子の唇を吸う。再び唾液の交換。先ほど口内に出した精液の味はもうせず…うっとりするような桃子の甘い味と匂いしかなかった。

延々と乳房と乳首を責める吾郎。桃子の吐息がだんだん荒くなってくる。

「ふあ…吾郎…ごろお…」

遂に桃子が両脚を吾郎の身体に絡み付けてきた。一回射精して落ち着いてる吾郎と違い…桃子はまだ一度も達していないのだ。それどころか…まだ性器に触られてさえもない。

「フフ…相変わらずいやらしいなあかーさんは…。そんなに…オレのチンポが欲しいのかい?」

「はあ…はあ…そんな意地悪…言わないで…」

「だったら言つてよ。ほら…この前教えたよね?」

「え…こんな場所で…あんなことを…?」

「言えないの?この前は言えたじゃん」

「でもあの時は…いッ…家の中だッ…だから…」

会話を続けながらも吾郎の責めは続いている。もう吾郎自身



も限界ギリギリまで昂ぶっているのだが…今はこらえられる時だといふのも分かってている。それになにより…息子に責められ悶え狂っている桃子の表情が…吾郎はとても好きだった。

「はあ…はああつ……わ…私は…息子のチンポが欲しくて欲しくて…おねだりを…クツ…繰り返す…みツ…淫らな…母親で…す……」

腰をガクガク震わせながら桃子は言った。息が荒い。「んーいいけど声が小さいなあ。せつかく外なんだから…もつと大きい声で言つてよ。誰かに…聞こえるようにさあ」

その時河原のほうから足音が聞こえた。タツタツタツ…規則正しい足音。こちらに近づいてくる。桃子も吾郎も息を殺し、ベンチの裏側に隠れた。光源の向きでこちらは河原からは見えないが…大きな音を出すと聞こえてしまうかもしれない。さつき以上に桃子と密着した吾郎はニヤリと笑うと…後ろから桃子の耳を口に啜えた。

「ひゃうんっ！」

不意を突かれ甘い声を出してしまう桃子。そうでなくても…さつきまでトロトロに蕩けかけていたのだ。執拗に耳の穴を舐める吾郎。いつしか右手が…桃子のスポンの中に伸びていた。

「や…止めなさい吾郎……ンツ…人が…来ちゃう…」

「何言つてんだよかーさん…さつきはあんなにおねだりしてたのにさ…」

「そ…それは…ンツ…や…ホント…ダメえ……」

思ったとおり桃子の股間は愛液でビショビショだった。まるでヌカルミを指で弄っている感触だ。

グチュ…グチュプツ…グチュポツ……

濡れ音が漏れ聞こえる中、桃子の喘ぎ声も次第に大きくなつていった。

「はあっ……はああっ……ごころお……ごころお……おねがあい……。こ……このままじゃ……かーさん……おかしく……なっちゃうう……」

「いいの？人に……聞かれるかもしれないんだよ？」

「い……いいのお……聞かれても……構わない……わ……」

「じゃあ……もう一回おねだりしてよ」

「ん……わ……私わあ……息子のチンポが欲しくて……欲しくて……おねだりを……繰り返すんツ……淫らな……母親ですツ……」

『母親』という単語を叫ぶ時、桃子の膣内はキュツと吾郎の指を締めつけてきた。ゆっくりと指を引き抜くと……愛液がベツトリ糸を引く。

「フッフ……仕方ないなあ。かーさんの淫乱マンコに……オレのチンポを叩き込んでやるか！」

タツタツタツ……。足音は……いつの間にか遠くへと去ってしまった。

「吾郎っ……吾郎っ……ごころおうっっ」

四つん這いになった桃子の後ろから、吾郎が激しく腰を打ちつけている。たつぷりと助走をつけ……一回目以上に硬く、そして熱く屹立したペニスで桃子の内臓を刺し貫く。

「かーさんの膣内……すす……すげえ……チンポに……絡みつく……」

桃子はズボンを膝までずり下げ、上のユニフォームは着たままだ。子供用のユニフォームを着た母親をバックで犯す息子……万が一誰かに見られたとしても、とても現実のものとは思えないだろう。しかも母親は……ダラダラと涎を流し、喜悅の声をあげ泣いているのだ。

後ろからしがみついていた吾郎が、桃子のユニフォームを捲り上げた。抑えつけられていた乳房がブルン！とまろび出る。



「はあっ…はあっ…ふああうわああ…吾郎…かーさんの…おっぱい揉んでえ…」

「かーさんはおっぱいよりも…こっちが好きなんだろ？」

キユウウツ！乳首を強めにつねりあげる吾郎。

「は…ふひゃああつんツツ！」

汗の滴が宙を舞い、キラキラと光り落ちる。そして吾郎は空いている右手を桃子の口の中に入れ…舌を摘み上げた。

「ご…ごろお…ひえんなことひないでえ…」

それの回らない声で後ろを向こうとする桃子。しかし吾郎の右手で押さえつけられ自由にならない。

デイスロートも…口内射精も何回もしてきた桃子の口の中だったが、舌を摘むというのは新鮮な感覚だった。ネチネチと母の舌をねぶる。桃子は思った以上に辛そうだったが…この慣れない感覚をもすでに…新しい快感に変えているようだった。桃子の柔らかい肉ヒダに擦られて…吾郎のペニスも2回目の噴火が迫っていた。

「ご…吾郎っ…かーさん…いっちゃうう…」

「ん…オレも…かーさんの中に…出るっ…！」

ためらわず母親の体内に吐き出す吾郎。その瞬間桃子の身体がビグンツと反り返り、クタクタとベンチに崩れ落ちる。

「かーさん…オレのチンポ…気持ちよかった…？」

後ろから桃子の乳房と乳首を弄びながら、吾郎は母に問いかけた。

「はあっ…はあ…んっ…」

その問いには答えず、吾郎に口付けをする桃子。互いの舌を吸い合いながら、桃子は甘い息を弾ませる。

火照った身体の律動にあわせ、桃子の柔肉もキユキユツと吾郎のペニスを締めつけた。まるで最後の一滴まで搾り取ろうとしているようだ。

吾郎は母と舌を絡めながら、大量の精液を子宮の奥にしたたかに放った。

上気した肌がゆるやかに上下する。吾郎は母の白い尻に吸い付きながら、三度目の射精に備えペニスが硬くなつていくのを感じていた…。

結局その後吾郎は、桃子の口に1回、膣内に2回射精した。屋外でのセックスというのが…いつも以上に興奮と快楽を呼んだようだ。集中して母を犯すなら部屋の中だが、たまには外というのも面白いかもしれない。

学校…近所の公園…それとも桃子の働く幼稚園…様々な場所で母を抱く事を考えただけで、吾郎は身体の芯が熱く滾つてくる。桃子は最初は抵抗するだろうが…すぐに悦楽の波に飲み込まれるだろう。

それに『見られているかもしれない』というシチュエーションは…密室での2人きりのセックスよりも、桃子を激しく狂わせる様だ。

「オーツス本田！」

その時チームメイトの沢村が吾郎に声をかけてきた。通学中の路上である。吾郎は淫らな回想から現実に戻った。

「聞いてくれよ本田あ！オレ昨日さあー、スッゲーもん見ちまっただよ！」

突然小声で話し掛ける沢村。

「昨日の夜…ロードワークの途中でさあ…カップルがセックスしてるの見たんだよ！しかもどこでだと思っ？…ドルフィンズのグラウンドだぜ？」

驚愕する吾郎。しかし沢村は吾郎の変化に気付かず話し続ける。



「顔は見えなかったんだけど……男がなんか子供みたいなチビでさあ……。くっそー！オレ達も早くセックスとかしてみてーよなあ本田！」

苦笑し、顔を背ける吾郎。そうか……昨日の足音は沢村だったのか……。しかしここで……その男はオレだと教えたら沢村はどんな顔をするだろう。そして……その相手が自分の母親だと言ったら……？

その時吾郎の脳裏に、昨夜の桃子の嬌態が浮かんだ。と同時に……ある素晴らしい考えも……。

他人に見られることで激しく乱れる母の火照った身体……。ましてそれが……息子のチームメイトだったとしたら……。

とりあえずは沢村と……小森も呼んでみようか。慣れてきたら清水も呼んで……二人一緒に抱くのも悪くない。母親の身体を独占出来なくなるのは惜しい気もするが……それ以上に沢村や小森に犯される桃子の姿というのも……ひどく魅力的に思えた。

「……何だよ本田！オレの話聞いてないのかよ！……あ、分かった！正直オレがうらやましーんだらう？」

「ん……ああ……ワリい沢村」

「まあその気持ちも分かるけどさあ！多分ナマセックスなんて見ちゃったヤツはクラスにも……っ！か学校にもまだいねーと思っぜ？」

楽しそうに口角を飛ばす沢村。しかし吾郎は全く聞いておらず、いかにこの素晴らしいプランを実現するかという考えに再び没頭していった……。

〈文〉 里見ひろゆき
 〈絵〉 空鶴

☆作品解説☆

そんな訳で物凄いお久しぶりです里見です。ガチで念願の『MAJOR』本だったのですが…ガチ過ぎて時間かけ過ぎてしまいました…。2年ぶりのマンガ作業だったので、描き方も何も忘れてしまったというのもあるのですが(笑)

しかし結局小学生編しか描けなかったし…桃子先生のマンガも描けなかったし…やり残し多過ぎ!もう一回本出すか?(そんなお金はありませぬ…)

しかし今回…最大の敵はパソコンちゃんでした…。2ヶ月ほど作業をした辺りでいきなりハードディスクがクラッシュ!空鶴が何とかサルベージしてくれたので…データはギリギリ助かったのですが…いやマジで本出すの止めようかと思ったね!それに懲りて次の日即新しいハードディスク2台買ってきて…ちゃんとバックアップは取るようにしました。(つか、今まで取ってなかったんかい!)

その時ついでに新しいタブレットも買ったのですが…つなげてからどうにもフォートの調子がオカシイ…なんかプリプリリリースする…。昔はこんな子じゃなかったのに…

この辺詳しい人教えてください。
やっぱメモリーが足りないのか〜!
!?

吾郎に命じられた通り
沢村達を半裸で接客する
桃子先生。

『神万チョコ』の「コノハ」希望!

里見ひろゆき

告

言いたいことを読むときは
本編を読み終え
親か読んで読みましょう。



里見さん...

アニメのキャラを使って
いやらしいマンガを描く。
このダメな田舎の人と
出会うって

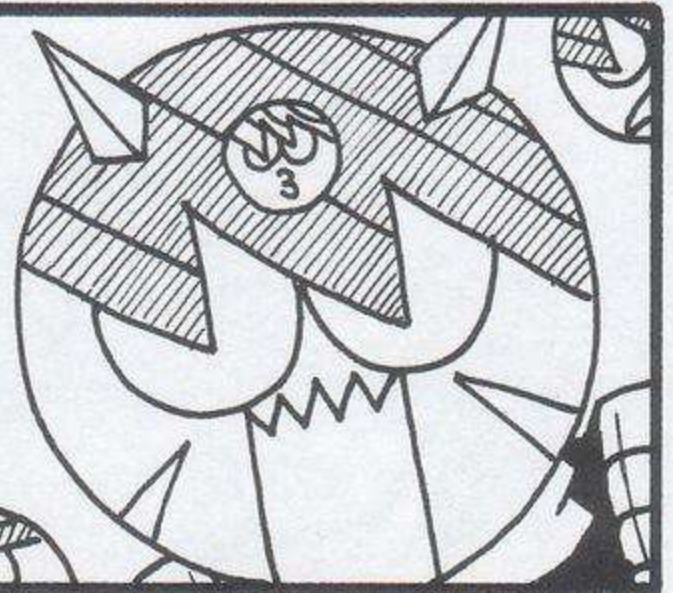
神万千子

やべっ
ぼんちもう
出てんもん



ぼく空鶴の中で
何かが変わってきました

今欲しいんだよね 空鶴ひん中の 言いたい放題 と7人の戦鬼



そんな訳でー！
2年振りの
言いたい放題ですー！



早エーよ2年!!
何にもしなくても
勝手に歳は取って
ゆくんだね!!

ハッ！明日夢って
絵にしづめ!!

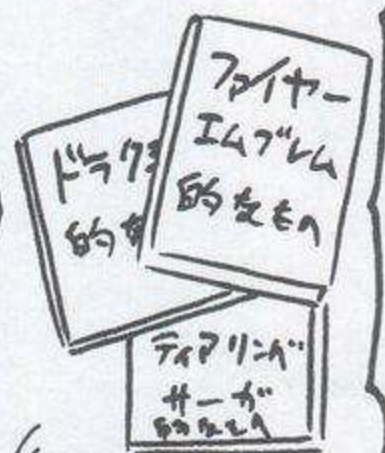
しかしこの2年間...
RIRORLAND的は
色々ありましたよ



大番長...
ランス6...
D&D...

って
PUNCH...
はっかー!!

ホント...
あれもこれもと
ゲームからフィギュア
が出まくりで、



買っきれ
なく!!

って。
物欲の話
はっかー!!



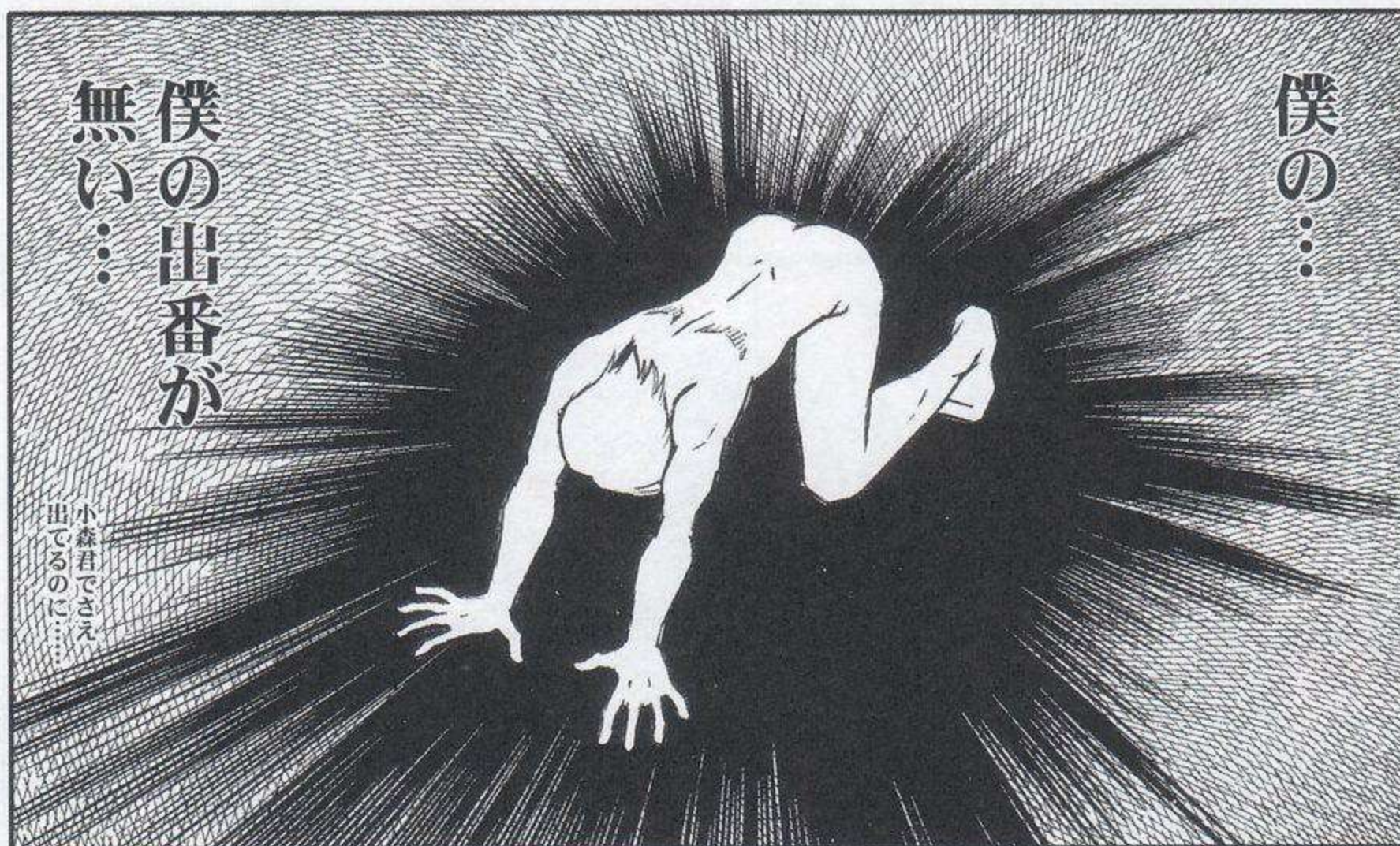
そのま ちるま まあこ じゅうぶな
 みじやく はんじやく みりやく また
 そのま ちるま まあこ じゅうぶな
 みじやく はんじやく みりやく また
 おじきけいけん ないけれど
 キヤラと ハートが おおまか カパ
 とにかく いっほ そおりと にほめ
 さんぽすんで ななつと タンジュ
 ついて ないひが あったと しても
 カリリ コンベイトで きぶん リセツ



完

RIROLAND
HEAVY GAUGE 07

MOJER
マジャー



↑この本に自分の出番が全く無いことを知り
ショックで崩れ落ちる佐藤寿也選手。

ゴメン

奥付

発行日 2005年8月14日

発行者 RIROLAND

発行協力 空鶴寺

印刷所 しまや出版さま

連絡先 rl-max@din.or.jp

HPアドレス <http://www.din.or.jp/~riroland/>

COMIC MARKET

COMICMARKET 2005 SUMMER

HEAVYGAUGE07

FOR ADULT ONLY!

DRAMATIC ADULT COMIC

MOJER
マザー

RIROLAND PRESENTS



吾郎と清水のセックスを偶然見てしまった桃子。
茂野に抱かれながらもその光景が頭から離れない。
そして遂に禁忌の一線を…!?